

めざせ!!子ども森林インストラクターin 埼玉 2024

秋ヶ瀬公園ピクニックの森で、生きものをさがし、樹名板クイズラリーを楽しもう！

10月26日、9時30分秋ヶ瀬公園ピクニックの森炊飯場集合で、受付・健康チェックを行いました。天候は曇り、丁度良い気温となり、小学生12名、幼稚園児2名、保護者12名の参加です。スタッフの紹介の後、秋ヶ瀬公園管理事務所の小田所長から挨拶を頂き、今回の樹名板システムの開発者 NPO リトカル代表中田さんからも挨拶をして頂きました。

最初にミドリシジミの説明が書いてある看板の前で久保リーダーがミドリシジミの説明をし、水落森林インストラクターが荒川の水源の説明をしました。

ここからピクニックの森で生きもの探しのスタートです。オニグルミの木の前ではクルミの割りがリスとアカネズミで違うことを実際のクルミを見せて勉強しました。ハチクの前ではマダケ、ハチクの見分け方や、竹とササの違いなど現物を見てもらいました。ハンノキの前では皆でQRコードを読み説明を聞く方法を覚えました。クラフト制作に使う葉っぱや木の実を採取しました。クヌギの前ではクヌギとコナラの輪切り断面図を見せて「くの字」の様になっているのがクヌギ、「コの字」のようになっているのがコナラというぐあいに木の肌で見分けることを学びました。ノウルシと5月に花を咲かせるチョウジソウの群生地ではチョウジソウの写真を見せて説明し、実際にフィールドへ入り、現在咲いているサクラタデの花を観察しました。そのあとハンノキの植樹地、エノキ、アズマネザサ、ノイバラを見学し、カラスウリの実をナイフで切って中の種の形が「打ち出の小づち」であることを確認しました。アオキの葉の裏につまようじで字を書いたり、シラカンの葉の標本を採取したりして11時半に炊飯場に戻り、各テーブルに分かれて葉っぱを紫外線カットフィルムで台紙に張り付けた後、木の実を木工ボンドでその上に貼り付け標本を作りました。皆さん上手につくっていました。

12時には各自で昼食タイム。12時40分には樹名板クイズラリー開始です。①ハンノキ ②クヌギ ③ゴマキ ④マダケ ⑤オニグルミ ⑥エノキのQRコードを読み、絵のボタンを押すと、木の自己紹介が音声ガイドで流れる仕組みです。それぞれ解答文字を繋げると、ミ・ド・リ・シ・ジ・ミとなりました。13時40分には炊飯場に戻って来て全員にミドリシジミの生きものカードを贈呈しました。子供達全員にアンケートを書いてもらい、集合写真を撮り解散となりました。

参加者集めに苦労しましたが、子供達だけでなく保護者の方々も楽しんで頂けたと思います。(報告:西田宗史)



